

お知らせ

夏です！イベントです！
ぜひご家族そろってご参加くださいネ！

花梨の夏祭り

平成 30 年
7 月 28 日 (土)
午前 10 時半～午後 3 時頃

会場：花梨
参加費：300 円
※未就学のお子さま無料

盆踊り・太鼓の演奏・ビンゴ大会
バルーンアート・流しそうめん

焼きそば たこやき かき氷 綿菓子 フランクフルト

※飲食物は無くなり次第終了いたします

すいれん 花火大会

とき：7 月 20 日 (金) 午後 7 時～
会場：すいれん ※雨天中止

ご利用者さま・近隣の皆さまと一緒に夏の夕暮れを楽しみたいと思っております
※駐車場がありませんのでご了承ください。
※ご参加希望される場合は事前にご連絡ください！

【お問い合わせ】
ご家族、地域の皆さま、いつもありがとうございます。
ご参加お待ちしております。
事務局：077-585-4070 杉若奈津美



出前講座に伺いま～す！


- ◆ 守山公民館 (守山かがやき塾・きらり塾) 様
5/17 に守山公民館にて「いつまでも自分らしく生きていく為に」をテーマに出前講座をさせていただきました。90名の参加者が熱心に受講くださいました。(山田巨宏)
- ◆ 大曲まちづくり推進委員会様
6/16 大曲自治会館で「アタマとカラダ一緒に鍛えて目指せ！！健康長寿」をテーマに出前講座をさせていただきました。実際に身体を動かし生活の中で取り入れやすい体操を実践していただきました。(理学療法士 若山晃)
- ◆ 滋賀県聴覚障害者センター様
6/28 滋賀県聴覚障害者センター様で「健康に暮らすための食事と体」をテーマに出前講座をさせていただきました。食べることをいつまでも楽しみたいですね。(山田登喜子)

土曜講座のご案内 ゆうらいふ吉身


コーヒーの淹れ方講座 特別の一杯を淹れてみませんか？

7 月 28 日 (土) 13:30～15:00
講師：川本 隆志 氏

コミュニティカフェなどでコーヒーを淹れる川本さんに手頃な豆で美味しいコーヒーを淹れるコツを教えてくださいます！
【参加費 500 円・スイーツ付】



永井沙希 (左) 岡田祐里佳 (右)
総合事業「リハビリスタジオゆうらいふ」楽しくやっています
西田純子 (中央)
土曜講座など趣味活動を通じて気軽に相談いただいています



ゆうらいふ吉身 ☎ 077-598-5035

新スタッフのご紹介



★ 北中 いすみ
保育所かりん



★ 田村 正次
リハビリサポートすいれん



★ 橋本 啓代
保育所かりん

介護職を募集中です！
一緒に働きませんか？


◆◆◆ 研修会報告 ◆◆◆

◆「地方財政の現状と課題」6/16 (土)

講師：総務省自治財政局長 黒田武一郎氏

最終支出ベースの歳出額で比較すると、地方の役割は国よりも大きいそうです。日本の財政は、収入 100 兆円に対し支出 170 兆円で、その差額は借金により補われています。「骨太の方針」では 2025 年度を目標に財政健全化計画が掲げられたところですが、地方は多くの課題（公共施設、上下水道の老朽化対策、公立病院の赤字体質脱却、役所庁舎の耐震化対策など）を抱えており、その中で自治財政局は財源の配分と保障を行うという難しい舵取りを担っていると、黒田氏は述べられました。

<感想>
医療や介護の社会保障分野において地方税財源の確保はますます重要になります社会経済情勢に関心を持つことの必要性を感じています。貴重な機会となりました。



山瀬 芳樹

ゆうらいふ通信

平成 30 年 7 月 発行



職員による研究発表を行いました



特定非営利活動法人ゆうらいふ

事務局
守山市立田町 1231-4
TEL: 077-585-4070

【Web】 <http://www.youlife.ne.jp>
【メール】 info@youlife.ne.jp

お気軽にお電話ください

ゆうらいふ ● 居宅支援事業所 ● デイサービス ● 総合事業 ● 福祉用具販売 ● 事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎ 077-585-4070

すいれん ● グループホーム ● デイサービス ● 総合事業
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎ 077-581-4606


かりん ● 小規模多機能型居宅介護事業所 ● グループホーム ● 事業所内保育所 (認可)
花梨 ● ナースステーション ● ヘルパーステーション ● 定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎ 077-599-0531

ゆうらいふ ● 居宅支援事業所 ● 総合事業
吉身 ● 〒524-0021 守山市吉身 3 丁目 3-8 ☎ 077-598-5035

トピックス

ゆうらいふの取り組みや、各事業所の活動、介護の情報など配信中です！

- 平成 30 年 NPO 法人ゆうらいふ総会のご報告
- ゆうらいふトピックス
- お知らせ
- 研修会報告
- 新スタッフのご紹介 など



Find us on
Facebook

平成30年度NPO法人ゆうらいふ総会のご報告

日時：平成30年6月10日（日） 会場：琵琶湖マリオットホテル

通常総会

山田巨宏理事長のあいさつに始まり、議長、議事録書記を選出した後、平成29年度事業報告と収支決算報告および監査報告、平成30年度事業計画と収支計画、定款変更と、全5議案が可決承認され、通常総会は無事終了しました。

【総会で承認された平成30年度計画の主な内容】

- 訪問看護・介護サービスの充実と医師を中心とした多職種連携の強化
- 地域連携と住民参加のサロン・昼食会の継続実施
- ゆうらいふ吉身居宅介護支援事業所の開設（5月）
- 企業主導型保育所の開設
- リハビリサポートすいれん入浴設備の増設とサービスの充実
- 事業所毎の収支管理と経営強化、管理職研修実施による人材育成



特別講演

「超高齢社会の住まい方～人を育てる住まいとコミュニティ～」

講師：国土交通省 住宅局長 伊藤明子氏

伊藤氏は、現在、住戸数23万戸を超える「サービス付き高齢者向け住宅」を実現させた立役者でいらっしゃいます。また、自身も介護の当事者とお立場から、住環境の視点から見た高齢化社会の住まい方について今後の新たなまちづくりの展望も含めお話いただきました。

日本の人口は減少に転じてしばらく経ちますが、世帯数のピークは2023年と推計されています。これは、今後も単身世帯が増えることを示しています。また夫婦と子の世帯に替わり、ひとり親と子の世帯が増える傾向にあるとのこと。このような社会動向の中、「都市のコンパクト化」と「交通ネットワークの形成」に取り組み、経済活動の密度を上げて生産性を向上することが求められる、との考えを述べられました。

また、平成23年の創設以来、短期間で普及をみた「サービス付き高齢者向け住宅」の今後の課題として、住宅としての魅力を高めること、多様な選択肢を提示すること、低所得の高齢者が入居できるよう対応することを挙げられました。

さらに、高齢者だけでなく、所得の低い若い世帯等も対象に入居を支援し、空家・空室を賃貸住宅としてマッチングする「住宅セーフティネット制度」の枠組みについて紹介されました。セーフティネット住宅を活用したまちづくりのポイントを「まちなか」と「ごちゃまぜ」とし、中心市街地にある古民家などを活用し、まちの産業振興・コミュニティ活性化によるエリア価値の向上に取り組む全国の事例を紹介したうえで、既存の住宅をリフォームし小規模で魅力ある居住環境を整えたまちづくりを提案されました。



司会：矢原生子
（ゆうらいふ居宅介護支援事業所）
柔軟な発想と行動力を感じる魅力的な伊藤氏の人柄が伝わってくる講演でした。ありがとうございました。

研究発表会

職員が、介護や看護の現場で直面する課題をテーマに、チームを結成して研究に取り組み、その成果を発表しました。事前に内部選考会を実施、11の事業部門から13テーマが発表し、その中から6チームを選考しました。当日ご参加いただいた皆様に各チームの発表を評価していただき、ゆうらいふ賞（1名）、優秀賞（2名）、ステップアップ賞（3名）を決定しました。

【ゆうらいふ賞】

「人生の最期を決める『意思決定支援』
～ケアマネジャーとしての関わりを振り返って～」

発表者：居宅介護支援事業所 ケアマネジャー 深田知洋江

本人の意思を尊重したケアマネジメントの実践とジレンマについて、臨床倫理4分割法活用による検討や病棟看護師との振り返りを行った結果を理論的に考察して発表しました。



本人・家族が医師から適切な診断と治療方法について説明を受け、チームとして支援していく事の重要性を伝えたいと思っていました。テーマに関心を持って頂けた事を大変嬉しく思います。

【ステップアップ賞】

●「通所介護における自立（自律）支援
～「思い」をくみとり、生かす介護～」

発表者：リハビリサポートゆうらいふ 介護職 剣熊恵亮

利用者の「自立」を望む声をアンケートで確認。自立と自律の両立のため、介護職としてどのような支援と環境づくりが必要かを考察しました。

●「デイサービスにおいて認知症利用者とのかわりからの学び」

発表者：リハビリサポートすいれん 介護職 田村泰穂

認知症で帰宅願望の強いA氏との関わりで多くの学びを得ました。在宅生活の継続ができるよう本人家族を支えるデイサービスの役割について発表しました。

●「心不全の自己管理を支える訪問看護の役割」

発表者：ゆうらいふナースステーション 看護師 大堀直子

心不全コントロールは、薬物療法に加え食事や運動などの生活習慣の改善が必要です。在宅で自己管理を行う利用者に対し、訪問看護の担うべき役割について考察しました。

【優秀賞】

●「人生の最終段階における口から自力で食べられる
喜びと大切さ」

発表者：小規模多機能型居宅介護事業所 介護職 大橋真之介
食事摂取が難しくなったA氏。工夫を重ね、口から食べていただくことで、ADLや意欲向上につながりました。ケース検討と今後の課題について発表しました。

●「ゆうらいふの理念を実践するための全体研修
～グループワーク方式で全員参加をめざす～」

発表者：ゆうらいふヘルパーステーション 介護職 下野達郎

法人研修の目的を明確にし、内部講師とグループワークを取り入れた研修形式を年間通じて実践しました。研修効果の検証と、今後の課題を考察しました。

懇親会

懇親会では、訪問看護の看護師ふたりが司会を務めました。いつもお世話になっているNPO会員様、地域の皆さま、関係者に多数ご参加いただき職員共々交流を深めることができました。



司会は坂井愛弓、江藤愛美が務めました



ボランティア様を代表して正山会 堀正弘様にご挨拶いただきました



研究発表の表彰式を行いました



三久保清様と琵琶湖周航歌を歌い盛況のうちに懇親会を終えました

ゆうらいふ トピックス

野菜づくり・料理・ランチ会など 食事にまつわる楽しい企画を各拠点で行っています！



- 家庭菜園で収穫した野菜を利用者さんと一緒に調理しています
- シチュールランチ会（リハビリサポートゆうらいふ）
- 元うどん屋店主と一緒に作るうどん昼食会（グループホームすいれん）
- 吉身講座の手づくりパンランチ会
- バイキングランチ会